

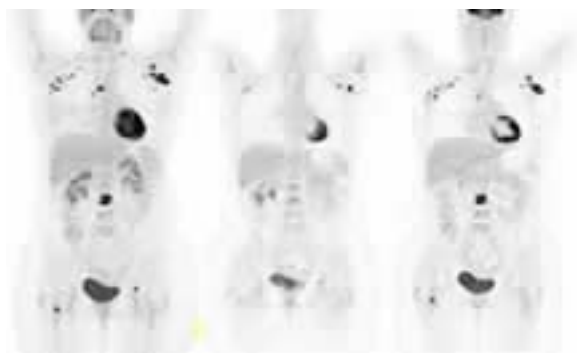
# PET/CT 検査について

## PET/CT 装置



！ 東海大学医学部付属病院にある  
！ PET/CT 装置を利用し、検査を行います。

## PET 画像



## PET/CT 融合画像



### ●PET/CTとは？

PET とは、がん細胞が正常の細胞に比べて多くのブドウ糖を取り込むという性質を利用して、ぶどう糖に放射線を放出する物質を付けた薬剤（放射性薬剤）である 18F-FDG を用いた、核医学検査の一種です。放射性薬剤を体内に投与し、画像化します。それに CT を組み合わせた検査が PET/CT 検査です。PET によるぶどう糖代謝などの機能情報と CT による臓器のかたちを画像化する形態情報の両面から病気を発見することが出来ます。

PET/CT 検査では、頭部から膝上までの全身を一度に調べます。

### ●PET/CTで何がわかるの？

PET 検査ではさまざまながんを発見するのに優れていますが、苦手ながんもあります。PET/CT では PET と CT のお互いの弱点を補うことで精度がより高くなります。加齢とともに急激にがんの罹患率が高まります。また、がんの発症には遺伝的要因や生活習慣の乱れによるものもあるため、家族にがん罹患者がいる方や喫煙者・過度な飲酒をしている方にはお薦めです。

### ●PET/CT で発見しやすいがん

- ・頭頸部がん
- ・食道がん
- ・肺がん
- ・膵がん
- ・大腸がん
- ・卵巣がん
- ・子宮頸がん
- ・子宮体がん
- ・悪性リンパ腫
- ・悪性黒色腫 など

### ●PET/CT で発見しにくいがん

- ・ごく早期のがん
- ・胃がん
- ・5mm 以下の微細ながん
- ・正常でも放射性薬剤が集まる臓器やその周辺臓器のがん（脳、心臓、肝臓、前立腺、腎臓・尿管・膀胱など尿路系の臓器）など

## ～注意事項～

- ・検査の5時間前からは食事や糖分を含んだ水分（アルコール含む）の摂取はできません。
- ・前日と当日の運動（スポーツ全般）、重労働、マッサージ、カラオケなどは控えてください。
- ・糖尿病の方は、検査をお断りする場合があります。
- ・血糖値が 200mg/dl 以上の方は検査が中止になる場合があります。
- ・介助が必要となる方は、検査をお断りする場合があります。
- ・放射線を出す薬剤を注射し、検査後も体内から放射線が放出されます。
- ・内服薬、その他（検査・治療等）の状況によっては検査ができない場合があります。  
※かかりつけ医がいる方は主治医にもご相談下さい。また、予約時に説明させていただきます。
- ・自己都合（体調不良を含む）による当日のキャンセルや日程変更は、原則としてお断りしておりますが、万が一キャンセルされる場合は、検査薬代として 55,000 円（税込）頂戴いたします。

<検査を受けられない方>

- ICD(植込み型除細動器)
- DBS(脳深部刺激療法)
- SCS(脊髄刺激療法)
- 妊娠
- 授乳中
- 閉所恐怖症の方

※この他にもPET/CT 検査を受けられない場合があります。

ご不明な点は、健診センターへお問い合わせください。

## ～料金～

PET/CT がん検診コース

先着 1 名様 110,000 円 (税込価格)

- ※ 病院棟に設置した機器を用いて検査を行います。
- ※ 検査可能人数に限りがありますので、早目にお申し込みください。
- ※ 受付時にお支払い（先払い）いただきます。【クレジットカード使用可】

## ～当日の流れ～

- 10:15 受付・会計（健診センター内）
- 10:40 着替え・身長・体重測定・血糖測定・問診  
※問診後、核医学検査室へご案内いたします。  
※受付時にミネラルウォーター（500ml）をお渡ししますので、検査室へ忘れずにお持ちください。
- 11:00 注射  
※処置室にてFDG と呼ばれるブドウ糖に微量の放射線放出物質を加えた薬剤を体内に注射します。  
※注射後は待機室へ移動し、約2時間外に出られません。  
（トイレは待機室内にあります）  
※待機室では水分を取りながら、約50分休みます。
- 12:00 撮影（約30分）  
※撮影終了後、待機室へ戻り、約60分休みます。
- 13:00 検査終了  
※健診センターへお戻りいただき、着替え完了後、帰宅となります。  
※検査結果は、後日ご郵送いたします。

東海大学医学部附属病院 健診センター

電話 0463-93-1121（代表）

内線（3801～3803）